

到達目標	評価				
	S	A	B	C	D
教材で扱う様々なテーマについて、英文を読んで大意を理解することができる (F)	様々なテーマに関する英文を読み、テーマの背景情報を自ら確認しながら、英文構造を理解しつつ英文の大意を理解できる。	様々なテーマに関する英文を読み、テーマの背景情報を理解しようとしながら、おおその英文構造を理解しつつ、その大意を理解できる。	様々なテーマに関する英文を読み、部分的に語彙や英文構造理解に困難があるものの、おおその大意を理解できる。	様々なテーマに関する英文を読み、部分的に語彙や英文構造理解に困難があるものの、テーマによればおおその大意を理解できる。	様々なテーマに関する英文を読む際、語彙や英文構造理解に困難があり、ほとんどの英文を読み進めることが極めて困難である。
英語でのコミュニケーション力の基盤となる語彙、文法、イディオムについて、指定した教材の問いに答えることができる。(F)	指定教材の問いに正しく答えることができる。	指定教材の問いにおおそ正しく答えることができる。	指定教材の問いに指導者の助言等があれば、自ら正しく答えることができる。	指定教材の問いに指導者の助言等があれば、自らおおそ正しく答えることができる。	指定教材の問いに指導者の助言等があった場合でも、自ら正しく答えることができない。
指定した教材の内容について、小グループワークやペアワーク等によって、他者とコミュニケーションを取りながら内容の理解を深めることができる (F)	積極的に相手とコミュニケーションを取りながら、課題の内容について建設的な意見を出したり、まとめたりする中で、内容の理解を深めようとする姿勢が見られる。	積極的にグループに貢献する姿勢を持ちながら、他者の意見を聞いて内容について理解を深めようとする姿勢が見られる。	グループでの活動に参加しながら、他者に自分の意見を伝え、内容を理解しようとする姿勢が見られる。	グループでの活動に参加し、主に他者の意見を聞くことで内容を理解しようとする姿勢が見られる。	グループへの参加がほとんど見られず、他者とコミュニケーションを取りながら、内容理解に務める姿勢が極めて低い。
ELP1で身につけた多読学習方法を改善、継続することによって、自ら英語習熟度を確認し、学習習慣を確立することができる (F)	自らの適切な多読レベルを理解し、正しい多読方法で指定分量を大幅に超える量の多読学習を習慣化している。	自らの適切な多読レベルを理解し、正しい多読方法で指定分量を越える多読学習を定期的に行っている。	自らの適切な多読レベルを理解し、正しい多読方法で指定された分量の多読を定期的に行っている。	自らの適切な多読レベルをおおそ理解し、正しい多読方法で指定された分量の多読を指示されれば行うことができる。	自らの適切な多読レベルや正しい多読方法を理解しておらず、指定分量に大幅に達していない。
多読教材を用いて、様々な英文に触れ、その大意を理解することができる (F)	自身にとって適切なレベルの多様な多読教材の英文を適切な速度で読み進めながら十分理解し、レベルアップしている。	自身にとって適切なレベルの多読教材の英文をおおそ適切な速度で読み進めながら内容を十分理解している。	自身にとって適切なレベルの多読教材の内容をおおそ適切な速度で読み進めながら大意を理解することができる。	自身にとって適切なレベルの多読教材の内容を、一部のテーマであれば適切な速度で読み進めながらその大意を理解することができる。	自身にとって適切なレベルを理解しておらず、多くの場合で大意を理解しながら読み進めることが困難である。

定期試験：50  
 学習意欲・協働学習：10  
 小テストやタスク：20  
 多読：20